

1DINレシーバー

取付説明書

このたびは、クラリオン商品をお買い求めいただきまして、まことにありがとうございました。

- 取り付けおよび結線を行う前に、この取付説明書をよくお読みのうえ、安全に正しく作業してください。
- 後日のために取扱説明書とともに大切に保管してください。

安全に正しく取り付けいただくために

絵表示について

この説明書の表示では、製品を安全に正しく取り付けしていただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

警告

この表示を無視して、誤った取り付けをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

注意

この表示を無視して、誤った取り付けをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例



△ 記号は警告・注意を促す内容があることを告げるものです。



○ 記号は禁止の行為であることを告げるものです。
図の中には具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。



● 記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。

作業をはじめる前に

警告

- 本機はDC12V車専用です。大型トラックや寒冷地仕様のディーゼル車などの24V車では使用しない…



- 取り付け作業前には、バッテリーのマイナス側ケーブルを外す…



- プラス⊕とマイナス⊖経路のショート事故による感電やけがの原因となります。

注意

- 本機の取り付け・配線には専門技術と経験が必要です。安全のため必ずお買い求めの販売店または最寄りの弊社修理相談窓口に依頼する…
- 誤った配線をした場合、車に重大な支障をきたす場合があります。



- エアバッグ装着車に取り付ける場合は、車両メーカーに作業上の注意事項を確認してから作業を行う…
- エアバッグが誤動作する原因となる場合があります。



取付場所について

警告

- 本機を次のような場所に取り付けない…
 - ・前方の視界を妨げる場所
 - ・ステアリング、シフトレバー、ブレーキペダルなどの運転操作を妨げる場所
 - ・同乗者に危険を及ぼす場所



- エアバッグの動作を妨げる場所には、絶対に本機の取り付けと配線をしない…



- エアバッグ動作を妨げる場所に取付・配線すると交通事故の際、エアバッグシステムが正常に動作しないため、事故の原因となります。

注意

- 雨が吹き込むところなど、水のかかるところや湿気、埃、油煙の多いところへは取り付けない…



- 本機に水や湿気、ほこり等が混入すると発煙や発火、故障の原因となる場合があります。



- 直射日光やヒーターの熱風などが直接当たるところや、本機の通風穴や放熱部をふさぐところには取り付けない…



- 本機の内部温度が上昇し、火災や故障の原因となる場合があります。

取り付け終了後、この「取付説明書」をお客様にお渡しください。

取付作業前のご確認事項

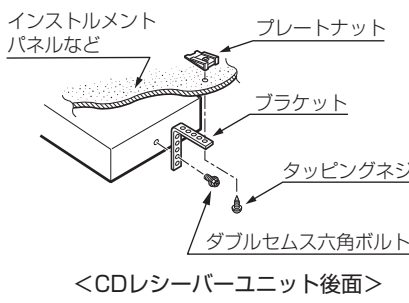
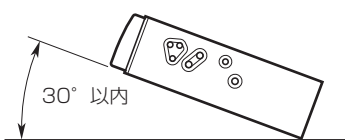
■付属品について

付属品の構成は、取扱説明書の「仕様」の項目に記載してあります。取付作業の前に付属品をご確認ください。

■取り付けかた

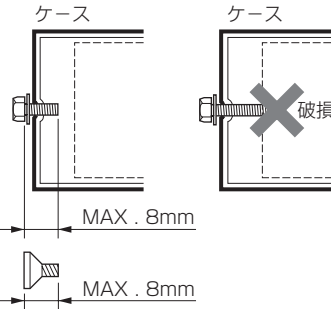
取付上のご注意

1. 本機は、水平面から30°以内にに取り付けてください。
2. 日産車・トヨタ車への取り付けは、一部の車種を除き別販の取付キットが用意されています。
3. 車種や年式により、専用の取付キットを使用しないと取り付けられない場合がありますので、販売店にご相談ください。
4. CDレシーバーは、振動をとっても嫌います。取り付けの際は、できるだけ振動を受けないように、後部を固定してください。特につり下げで取り付ける場合には、必ず固定してください。



注意

- 取り付けには、必ず付属のネジを正しくご使用ください。指定以外のネジを使用すると、事故や故障の原因となります。

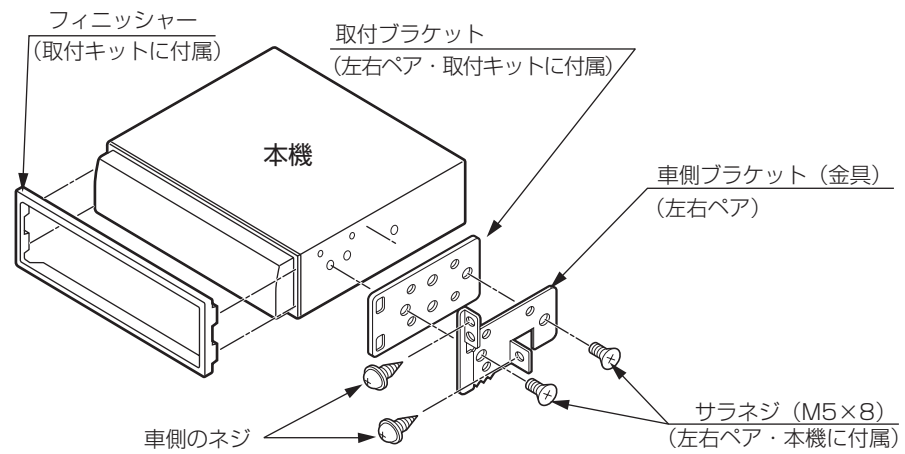


取付例

ここでは、日産車、トヨタ車への取付例を紹介しています。詳しくは、それぞれの車種別に用意された(別販)取付キットに同梱の取付説明書をご覧ください。

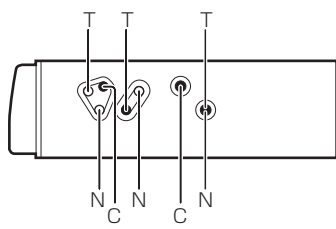
■日産車への取付例

車側の取付金具と、(別販)取付キット(日産車用1DINフェイスパネル:BKN-047-300)を使用した例です。

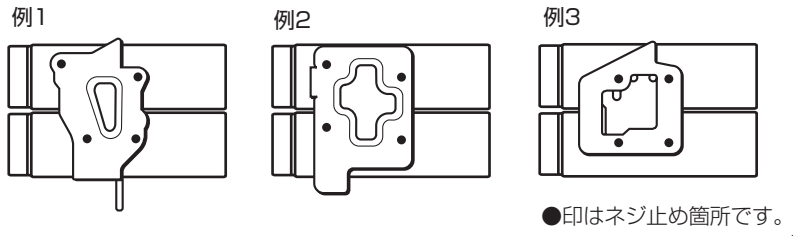


取付穴について

本機には、日産車(N)、トヨタ車(T)、当社車種別キット用(C)の取付穴が設けられています。当社の(別販)取付キットを使用する場合は、車種によって多少異なりますが、●印穴のいずれかを使用して取り付けます。詳しくは、取付キットに同梱の取付説明書をご覧ください。

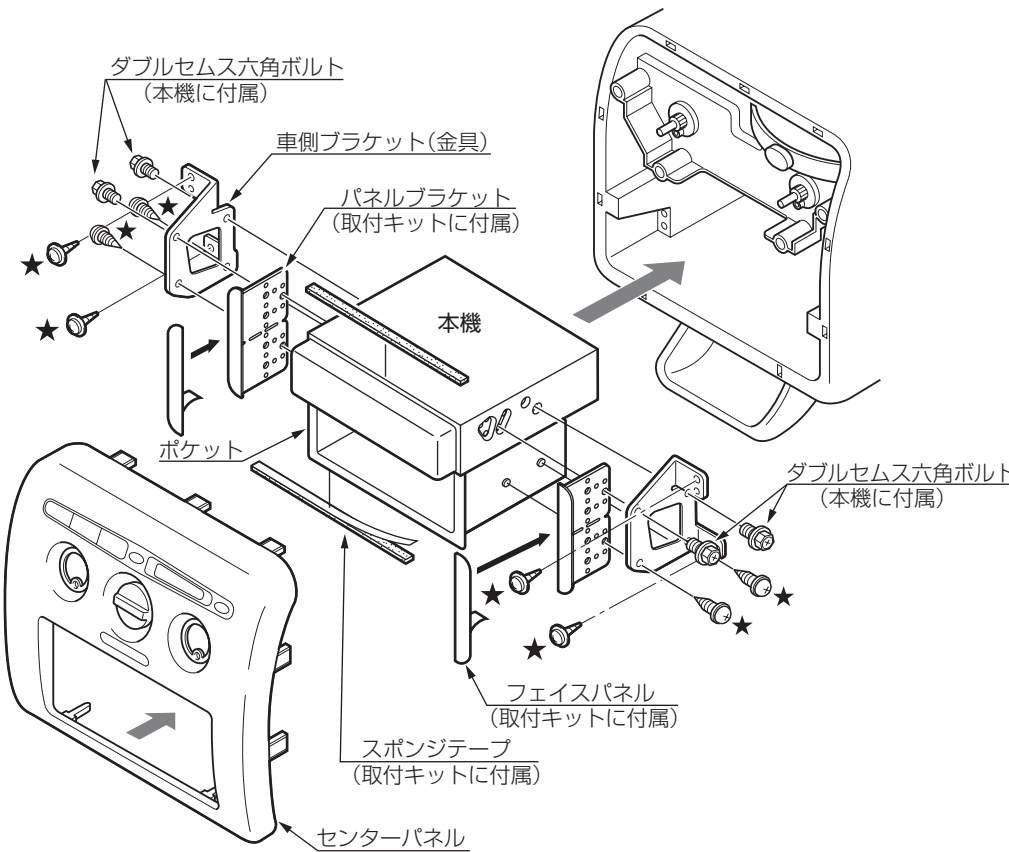


< 取付ブラケットの例 >



■トヨタ車への取付例

車側の取付金具と、(別販)取付キット(トヨタ車用200mmフェイスパネル:BKB-048-501)を使用した例です。(★印のネジは車側のネジです。)



結線のしかた

警告

●配線作業中は、バッテリーのマイナス側のケーブルを外してください。
ショート事故による感電やケガの原因となります。
また、ショート事故による機器内部の部品を破損する原因となります。

●メイン電源コードを接続する車側電源端子が、15A以上の電流容量であることをお確かめください。15A未満のときは、15A以上の容量を持つ電源コードを使用して、バッテリーに直接接続してください。

●バッテリーに直接接続する場合は、別販のメイン電源延長コード(CCA-564-510)を使用してください。

CeNET入力
CeNETケーブルは図のような向きにして、ロックするまで確実に差し込んでください。

コネクタの根元で左右に曲げることができます。

CeNETケーブル (CDチェンジャー等に同梱)

CeNET端子

スライドキャップ

CeNET端子

CeNETケーブル

CeNETケーブルを抜くときは、スライドキャップ部を軽くつまんで引いてください。
※CeNETケーブルを延長するときは、別販のCeNET延長ケーブルCCA-520(2.5m)、CCA-521(0.6m)または、CeNET分岐ケーブルCCA-519(1m)のいずれかをお使いください。
詳しくは、販売店にご相談ください。

ご注意

- CeNETケーブルは、接続部が外れないように余裕を持って配線してください。
- CeNET接続ケーブルの最大配線長は20m以下(CeNET分岐ケーブルCCA-519含む)でご使用ください。各接続機器のCeNETケーブルの長さについては、取扱説明書の「システムアップについて」の項目をお読みください。

電源端子およびスピーカー端子
端子の接続は、オスとメスがロックするまで差し込んでください。オス端子が下図Aタイプの場合は、メス端子のスリーブを約5mmカットしてください。

5mmカット

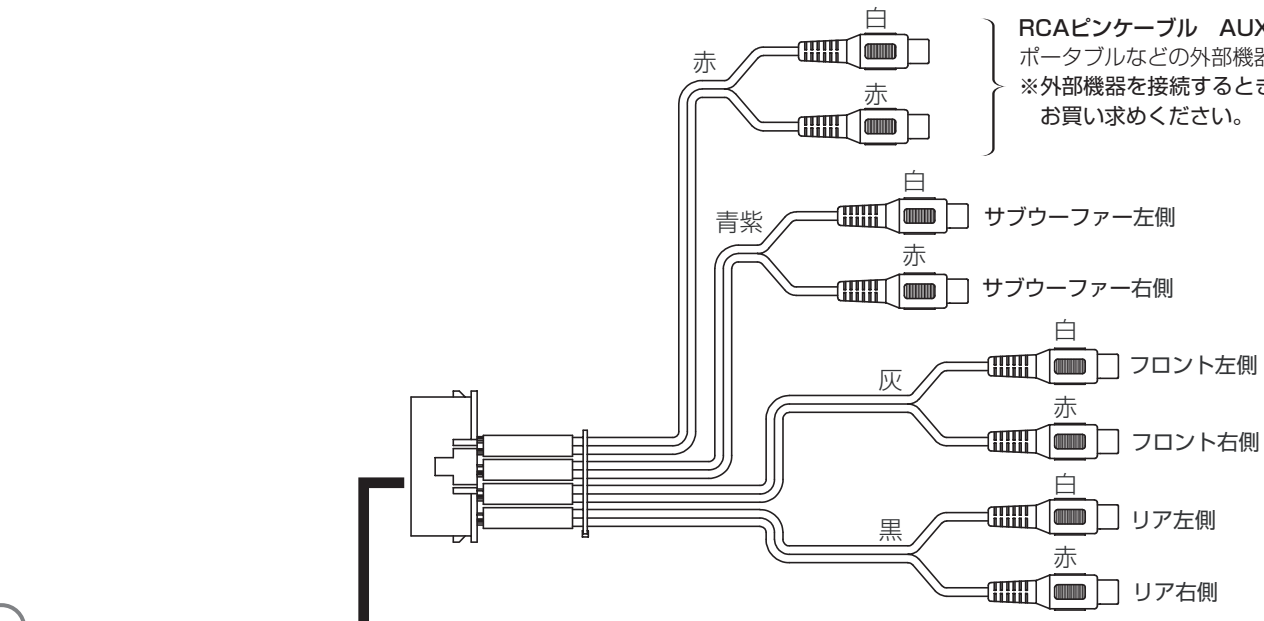
オス

メス

スリーブ

注意

- 接続しない端子は、金属部に触れないように、端子を絶縁テープなどで覆ってください。



サブウーファー接続時のご注意

サブウーファー端子にはサブウーファー専用のスピーカーを接続してください。フルレンジスピーカーを使用すると高域ノイズを発生する場合があります。

RCAピンケーブル
サブウーファー・フロント・リア
外部パワーアンプなどへ接続してください。

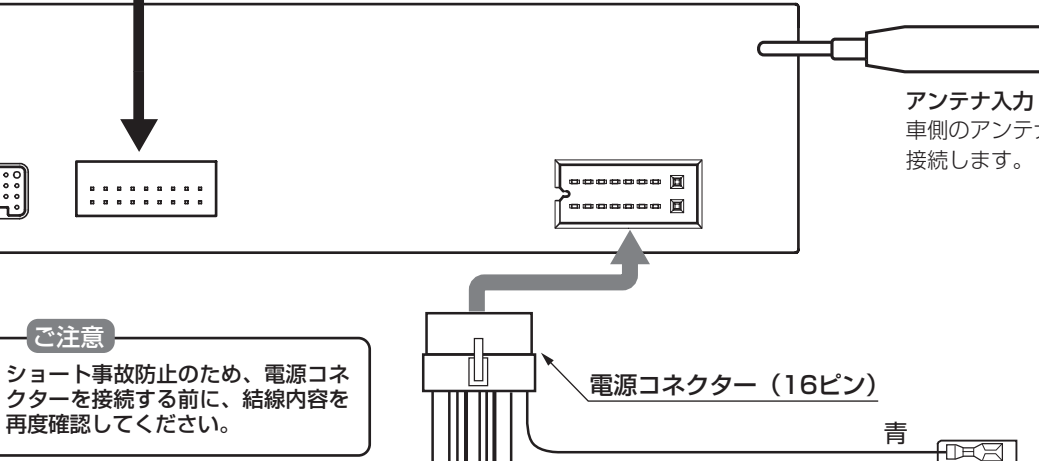
外部アンプ接続時のご注意

本機に外部アンプを接続してシステムアップする場合には、外部アンプのアースコードは確実に自動車の金属部分に接続してください。接続が不十分だと雑音の原因となるばかりか、接続する外部アンプによっては本機の内部回路を破損する場合があります。

RCAピンケーブル
RCAピンケーブルは、接続先を確認してから接続してください。
RCAピンケーブルは、接続部がはずれないように、絶縁テープなどで固定してください。

注意

- 接続しないRCAピンケーブルの絶縁キャップは、ショート防止のため、はずさないでください。



アンテナ入力
本機のアンテナ入力端子は、メインアンテナ入力のみです。
車側がダイバーシティアンテナの場合は、メインアンテナのみを接続してください。
※車側の端子と合わない場合は、別販のアンテナ変換コードを使用してください。詳しくは、販売店にご相談ください。

アンテナ電源コード
パワーアンテナ、ガラスアンテナまたはショートアンテナ（アンテナアンプ付）等装着車の場合、車側のアンテナ電源端子と接続してください。
※他の機器や手動または半手動のアンテナ装着車には接続しないでください。

イルミ電源コード
車側のイルミ用電源端子に接続すると、本機の電源オン/オフにかかわらず、車のライトを点灯させたときにボタン照明が点灯するようになります。

メイン電源コードA
エンジンキーのオン/オフにかかわらず、常時ヒューズ定格アンペア以上の電流を供給できる電源端子に接続してください。

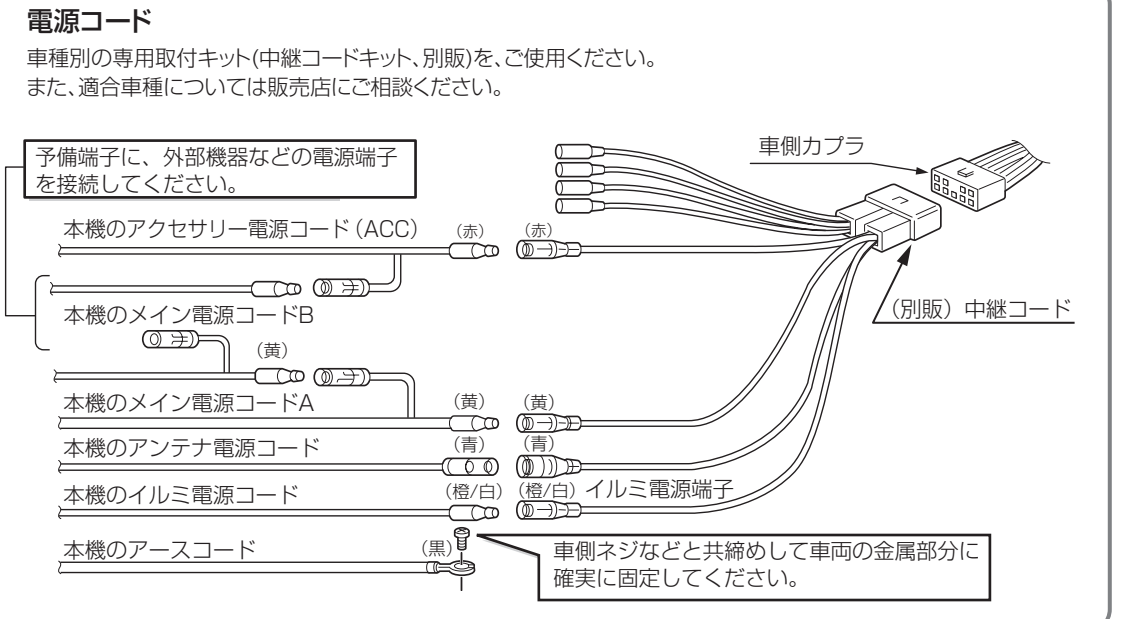
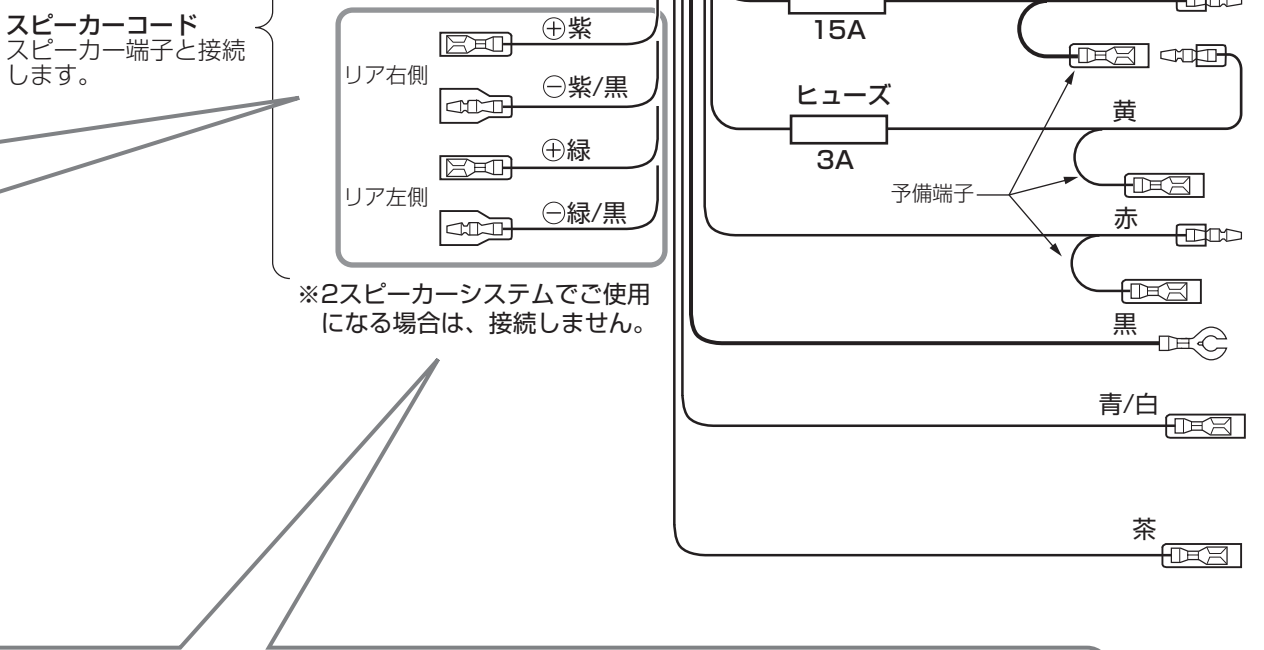
メイン電源コードB
メイン電源コードAの予備端子に接続してください。
※接続しないと、CeNET接続機器が動作しません。

アクセサリ（ACC）電源コード
エンジンキーでオン/オフできる電源端子に接続してください。

アースコード
自動車の金属部にネジなどで確実に接続してください。

リモートオンコード
パワーアンプなどのリモートオンコードと接続してください。
※接続しないと、外部機器が動作しません。

テレフォンミュートコード
AUX Bluetooth B.B(BLT370)のテレフォンミュートコードを接続します。



ヒューズ
ヒューズが切れたときは、ショート事故防止のため次の手順で、入っていたものと同じ容量のヒューズと交換してください。

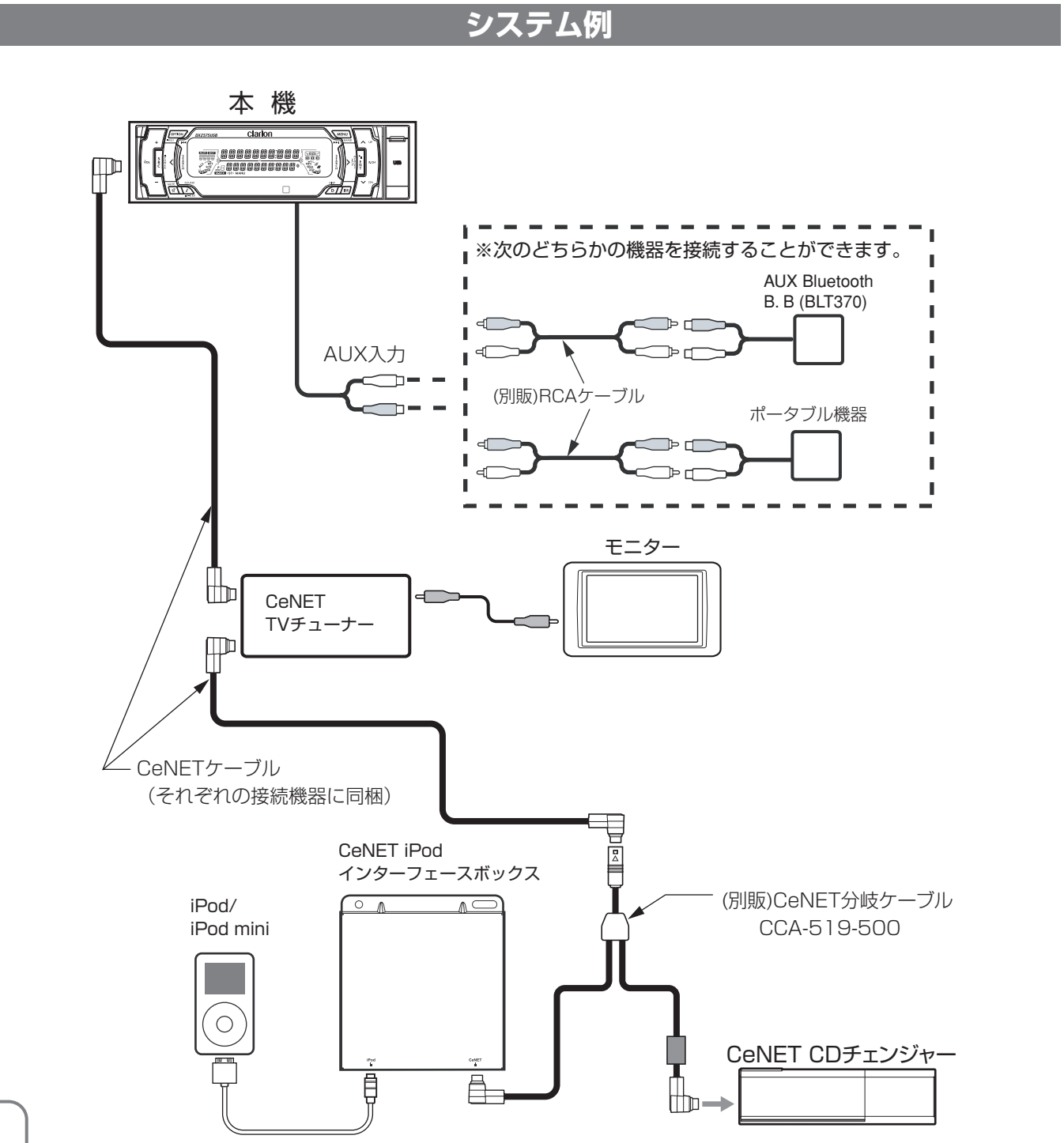
1. 本機のメイン電源コード(黄色)と接続している車側の電源コードを抜きます。
2. 結線が正しいか確認してください。
3. 確認後、入っていたものと同じ容量のヒューズと交換してください。

注意

車側の端子は他の金属部に接触させないようにしてください。

ご注意

ヒューズを交換するときは、同じ容量のヒューズを入れてください。
入れ間違えると故障の原因となりますので、アンペア数をよくお確かめのうえ、交換してください。



クラリオン株式会社
本社 〒112-0001 東京都文京区白山5-35-2
Clarion ホームページ <http://www.clarion.com>

お問い合わせはお客様相談室へ
フリーダイヤル: 0120-112-140
(9:00~12:00・13:00~17:30/土・日・祭祭日を除く)

ご購入年月日	年 月 日
ご購入店名	
製造番号	TEL.

*お客様へ…ご購入年月日、ご購入店名などを記入されると、あとでお問い合わせされるときに便利です。